



# 神奈中情報通信

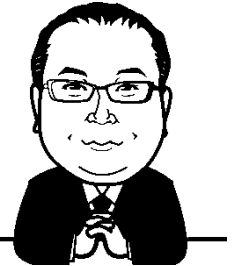


(株)神奈中情報システム TEL:0463-22-8804 FAX:0463-22-8815

■■この「神奈中情報通信」は、私たちと何かのご縁があったかたにのみ、差し上げている通信誌です。■■

## ◆89歳の父、実家では今でも車の運転を・・・◆

こんにちは！お世話になっております。神奈中情報システムの大森です。今回は私が担当です。よろしくお願いいたします。



さて、私の父親は今年89歳なのですが、今も岡山の実家で車を運転しております。車は2台ありまして、食料品の買い物や通院で使う乗用車と、それから、畑仕事で使う軽トラックです。

最近、連日のように、ニュースで高齢者の自動車事故が取り上げられています。運転していた高齢者だけでなく、相手の運転手、もしくは歩行者にケガをさせたり、小さなお子さんが犠牲になっているのを聞くと、私自身も本当に心が痛み、父親を含めた高齢者の車の運転に、疑問を感じざるを得ません。

ただ、現実を見ると、とくに地方の田舎にいるお年寄り、私の家のように子ども家族が親元を離れて、高齢者だけの生活になっているところは多く、また、公共交通機関にしても、都心と違って使い勝手が悪く、バス停まで出るのも一苦労。タクシーが半額になる自治体もありますが、まだまだ整っていない地域もあり、運転免許を即返納とはいかない現実があります。

先日、母親の四十九日の法要があり、帰省したときに私の姉も含め、家族会議を行いました。やはり、父親に聞くと、車がなくなるのは困ると。食料の買い物は、最近、たまたま近くにコンビニができたので自転車に乗って行けると。また、病院もなんとか電車とバスを乗り継げば行ける。ただ、農作業で車がないのは死活問題だと。たしかに、農作業は近所の田んぼだけですが、収穫した物だけでなく、様々な重たい物も運びますので、車は必須です。



それであればと、父親を連れて近所のディーラーに行き、軽トラックを買い替えようということにしました。10何年と乗っていた軽トラックは、もうボロボロでしたので、衝突防止装置や（2枚目へ→）

(続き→) ふらつき防止装置がついている、最新の軽トラに買い替えることにしました。梅沢富美男さんがTVCMでやっているあの軽トラです。そして、今まで乗っていた軽トラは廃車にし、乗用車はもう乗らないようにと。乗用車は私たちが帰ったときに買い物で使うだけと。日々は、このスピードもそんなに出不い最新の軽トラに乗ってもらおうという取り決めをしました。

これで全てが解決という訳ではありませんが、大きな事故になってしまう心配は、だいぶ軽減されました。とは言え、もう年単位ではなく、月単位で衰えていく身体です。私や姉が帰ったとき、それから、電話で声を聞いて、ちゃんと確認していかないといけないと思っています。

### ◆発行者コラム◆

最新の軽トラが納車され、さっそく親父から電話が掛かってきました。「このまえ買った車、すげえ調子ええぞ！」と…。どうやら、本人は納車されてからじゃんじゃん乗っているようなのです(汗)。実は、うちの親父は大の車好き。学生時代、戦後すぐのときですが、自分で自動車部を立ち上げ、そして、当時は木炭バスや海外から払い下げたジープに乗り、それ以降も大型特殊で重機に乗ったり、オートバイに乗ったり。本人も運転が上手いという自負があり、久々の新車に嬉しかったのか、軽トラで遠出をしているようなのです。

そして、嬉しさを伝える人が周りに誰もいないので、私やうちの女房、それから姉に聞いてもらいたいと思って電話で話してくるのですが、私はそれでどんどん乗られても困るので、心を鬼にし、電話がある度に「安全運転、安全運転…」と念仏のように伝えています。すると、親父は「おもしろねーなー」と言ってきますが、何を言われても「安全運転、安全運転…」これは本当に、難しい問題です…。大森

■この通信がご不要の方は1枚目をそのままFAXしてくださいませようよろしくお願いいたします■

### 【発行元】

 株式会社  
神奈中情報システム

バス事業者、旅客・貨物輸送事業者が求めるシステムの構築から運用までをサポート！

株式会社神奈中情報システム

〒254-0034 神奈川県平塚市宝町3番1号

平塚 MNビル11階

TEL: 0463-22-8804 FAX: 0463-22-8815

発行責任者: 神奈中情報システム



大森



米山